

言語コード一覧表

下記の言語コードは、
本機でのみ有効です。

コード	言語名称	コード	言語名称	コード	言語名称
1027	アフガル語	1248	インドネシア語	1495	サンスクリット語
1028	アブバジア語	1253	アイスランド語	1498	シンド語
1032	アフリカーンス語	1254	イタリア語	1501	サンゴ語
1039	アムハラ語	1257	ヘブライ語	1502	セルビアクロアチア語
1044	アラビア語	1261	日本語	1503	シンハラ語
1045	アッサム語	1269	イディッシュ語	1505	スロバキア語
1051	アイマラ語	1283	ジャワ語	1506	スロベニア語
1052	アゼルバイジャン語	1287	グルジア語	1507	サモア語
1053	バシキール語	1297	カザフ語	1508	ショナ語
1057	ペラルーシ語	1298	グリーンランド語	1509	ソマリ語
1059	ブルガリア語	1299	カンボジア語	1511	アルバニア語
1060	ビハーリー語	1300	カンナダ語	1512	セルビア語
1061	ビスラマ語	1301	韓国語	1513	シスワティ語
1066	ベンガル、バングラ語	1305	カシミール語	1514	セストゥ語
1067	チベット語	1307	クルド語	1515	スンダ語
1070	ブルトン語	1311	キルギス語	1516	スウェーデン語
1079	カタロニア語	1313	ラテン語	1517	スワヒリ語
1093	コルシカ語	1326	リンガラ語	1521	タミール語
1097	チェコ語	1327	ラオス語	1525	テルグ語
1103	ウェールズ語	1332	リトアニア語	1527	タジク語
1105	デンマーク語	1334	ラトビア、レット語	1528	タイ語
1109	ドイツ語	1345	マダガスカル語	1529	ティグリニャ語
1130	ブータン語	1347	マオリ語	1531	トゥルクメン語
1142	ギリシャ語	1349	マケドニア語	1532	タガログ語
1144	英語	1350	マラヤーラム語	1534	セツワナ語
1145	エスペラント語	1352	モンゴル語	1535	トンガ語
1149	スペイン語	1353	モルダビア語	1538	トルコ語
1150	エストニア語	1356	マラータ語	1539	ツォンガ語
1151	バスク語	1357	マレー語	1540	タタール語
1157	ペルシャ語	1358	マルタ語	1543	トウィ語
1165	フィンランド語	1363	ミャンマ語	1557	ウクライナ語
1166	フィジー語	1365	ナウル語	1564	ウルドゥー語
1171	フェロー語	1369	ネパール語	1572	ウズベク語
1174	フランス語	1376	オランダ語	1581	ベトナム語
1181	フリジア語	1379	ノルウェー語	1587	ボラビュク語
1183	アイルランド語	1393	プロバンス語	1613	ウォロフ語
1186	スコットランドゲール語	1403	(アフアン) オロモ語	1632	コーサ語
1194	ガルシア語	1408	オリヤー語	1665	ヨルバ語
1196	グアラニ語	1417	パンジャブ語	1684	中国語
1203	グジャラート語	1428	ポーランド語	1697	ズール語
1209	ハウサ語	1435	バシュトー語		
1217	ヒンディー語	1436	ポルトガル語		
1226	クロアチア語	1463	ケチュア語		
1229	ハンガリー語	1481	ラエティ=ロマン語		
1233	アルメニア語	1482	キルンディ語		
1235	国際語	1483	ルーマニア語		
1239	国際語	1489	ロシア語		
1245	Inupiak 語	1491	キニヤルワンダ語		

ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートに登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことです。

自転車位置測位の仕組み

■GPS (Global Positioning System)

アメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21 000 kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。本機ではこのGPS衛星の電波を受信して自転車の位置を測位します。

■現在地を測位するまでの時間

本機を最初にご使用になるときや、長時間で使用にならなかったときは、自転車の現在地を測位するまでに、5分程度かかります。また、通常は見晴らしの良い場所 (GPS衛星の電波をさえぎる建物や樹木のない場所) で、2分程度で測位します。電源を入れてすぐに走行すると測位するまでの時間が長くなるため、見晴らしの良い場所で測位ができるまで停車していることをおすすめします。

■GPS信号を受信しにくい場所

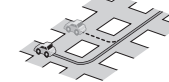
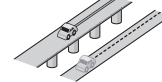
次のような場所では受信できないことがあります。

- トンネルの中
- 高架道路の下
- 高層ビルなどの間
- 樹木の間

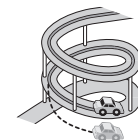
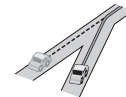
自転車位置精度について

走行環境やGPS衛星の状態により、自転車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- 高速道路と一般道路が近くにある
- 基盤目状の道路を走行している



- 角度の小さなY字路を走行している
- らせん状の道路などを走行している



そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して自転車マーク位置は自動的に補正されます。

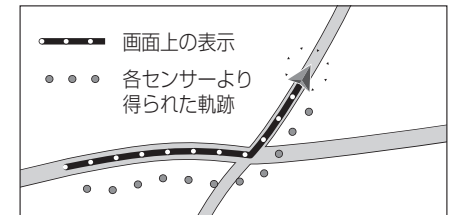
■準天頂衛星「みちびき」

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。米国のGPS衛星に加え、日本の真上から電波を送る「みちびき」によって、受信の難しいビル街や山間部でも測位が可能になり、さらに測位の精度が向上します。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。また、衛星側の都合により、精度が落ちたり・電波を利用できなくなる場合があります。

■マップマッチング

GPSやジャイロなどによる測位には誤差があるため、現在地が道路以外の場所になる場合があります。マップマッチングは、誤差を補正して地図データ上の道路に自転車マークを表示させる機能です。



下記の場合も、自転車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- エンジンスイッチON (電源ON) 後、GPS信号を受信できるまで
- 本機を取り付けて初めて走行するとき
- タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤを使用時
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと
- 勾配の急な山岳などを走行しているとき
- 直線路を長い間走行したあとに、右左折したとき
- 道幅の広い道路で蛇行運転したとき
- 雪道・砂利道などの滑りやすい道路を走行しているとき、またはタイヤチェーン等を装着して走行しているとき
- 地下駐車場や立体駐車場で、らせん状の道路を走行したあと一般道に出たとき
- エンジンスイッチOFF (電源OFF) 状態で、ターンテーブルなどで旋回したとき